

我が社の地球温暖化防止実行計画

事業所名 日本海建設株式会社

策定年月日 20年 6月

1. 事業内容（特徴）

当社は、土木一式工事の請負を主に、他に浚渫工事、建築一式工事、とび・土工・コンクリート工事、鋼構造物工事、舗装工事、造園工事、水道施設工事などの請負を生業としている建設会社です。

2. 事務・事業から排出される温室効果ガスの主な要因

- (1) 事務部門（本社事務所・監督員詰所）
 - ・業務用自動車の走行に伴う燃料及び潤滑油
 - ・冷暖房、照明及びOA機器等の使用に伴う電気
 - ・暖房に伴う灯油
 - ・炊事に伴うLPG
- (2) 工事部門
 - ・仮設事務所内の冷暖房に伴う灯油及び電気
 - ・建設機械に使用する燃料及び潤滑油

3. 温室効果ガスの削減目標（目標年度：平成25年度、基準年度平成19年度）

二酸化炭素排出量を63,999tから62,079tにする。（3%削減）

（内訳）

電気使用量

3%削減

ガス（プロパンガス）使用量	3 %削減
A重油、灯油、潤滑油使用量	3 %削減
ガソリン、軽油（自動車燃料）使用量	3 %削減
その他（コピー用紙）使用量	2 %削減
その他（廃棄物）使用量	3 %削減
その他（上水道）使用量	3 %削減

4．温室効果ガス削減に向けての主な対策

（1）電気使用量の削減

- ・未使用室、昼休みの消灯の励行
- ・コピー機未使用時の節電モードの励行
- ・冷暖房温度の適正化（冷房25 ～ 28、暖房22 ～ 23）
- ・照明の定期清掃の実施
- ・外光の積極的な取り入れ
- ・作業所（現場）事務所の不在時消灯及び冷暖房器具の電源OFFの徹底

（2）車両燃料使用量の削減

- ・アイドリングストップの実施
- ・タイヤの空気圧の定期点検実施
- ・車両更新時における低公害車導入の検討

（3）灯油使用量の削減

- ・暖房温度の適正化（22 ～ 23）
- ・作業所（現場）事務所不在時の暖房器具電源OFFの徹底

（4）コピー用紙購入量の削減

- ・両面コピーの推進
- ・使用済み用紙の裏面再コピーの推進
- ・会議資料の適正部数の配布徹底
- ・電子媒体を活用してのペーパーレス化の推進

（5）廃棄物の削減

- ・分別収集の更なる徹底
- ・詰替え可能製品、簡易包装商品の購入推進

（6）水道使用量の削減

- ・節水のPR
- ・節水器具の導入

5 . その他我が社の環境対策

(1) 事務所での取り組み

- ・ グリーン調達に努力する
- ・ 廃棄物の分別徹底及び排出量の把握
- ・ 環境マネジメントシステムの確立

(2) 工事現場での取り組み

- ・ 施工看板、案内看板のリユース
- ・ 工事現場における騒音、振動等に配慮し、環境法令を遵守する

問い合わせ

日本海建設株式会社 担当 小 柳 誠

076 - 243 - 3131 FAX 076 - 244 - 1599

URL <http://www.nsknet.or.jp/nhk/>